

# あなやま

社会福祉法人 信和会

〒407-0263

山梨県韭崎市穴山町 5164

TEL 0551-25-5900

FAX 0551-25-5906

<http://www.sip-shinwakai.jp>

編集責任者 栗原 信



文部省唱歌  
 たなばたさま

権藤はなよ 作詞  
 下総 皖一 作曲

一ささの葉 さらさら  
 のきばに ゆれる  
 お星さま きらきら  
 きんぎん すなご  
 二どしきの たんざく  
 わたしが かいだ  
 お星さま きらきら  
 そらから みるる

昭和十六年 国民学校教科書  
 「うたのほん下」に初掲載

たなばたさま 詩碑 (さくら公園)

# 文部省唱歌「たなばたさま」

ささの葉 さらさら のきばに ゆれる

お星さま きらきら きんぎん すなご

作詞者 権藤はなよ (穴山町出身)



伊藤まなみ

七夕の日に必ず流れてくる歌があります。この歌を作詞したのは、穴山町伊藤窪出身の権藤はなよ（旧姓伊藤はなよ）です。明治三十二年生まれで、私の大叔母さんにあたる人です。私の祖父は、歌人の伊藤生更で、はなよは生更の妹になります。はなよは穴山尋常小学校、山梨県師範学校を卒業した後、短い期間でしたが母校の穴山尋常小学校に勤めています。その後、文学を志して上京したのです。

野口雨情に認められ、童謡詩人として活躍しておりましたが、ペンネームは、「権藤はな子」でした。雨情に「はな子」にするように言われたのだそうです。私のはなよのことを紹介するようになってから、雨情が何故「はな子」にするように言ったか、わかりました。

はなよでは、文章で紹介する時、名前の後に必ず助詞「てにをは」が入りますから、どこまでが名前なのか読みにくくなってしまいます。「たなばたさま」の楽譜は、長い間「花代」という漢字が使用されておりました。これは、音楽著作権協会が、はなよの死後、誤って記載してしまったもので、はなよ自身は、「花代」という漢字名で作品を発表したことはありません。晩年になってから「はなよ」と本名に戻した執筆をしておりますから、やはり本名に愛着があったのではないかと思います。

「たなばたさま」は、日本が太平洋戦争に突入した昭和十六年の教科書に掲載されました。同じ教科書に、はなよ作詞の「はねつき」（追い羽根 小羽根 小鳥になって・・・）という正月の歌も載っています。昭和十七年の教科書には「数え歌」（一つとや ひとりで早起き 身を清め・・・）も掲載されました。

「はねつき」と「数え歌」は、昭和三十年代の教科書まで掲載されておりましたから、小学校で習った方もいるかもしれません。「たなばたさま」だけは、現在も小学校一年の音楽教科書と小学校三年の国語教科書（光村図書出版）に収録されています。

権藤はなよは、戦前の昭和七年に、女性として初めてとなる童謡詩集『雪こんこお馬』を上梓しました。この詩集には、「お月さん」や、「母さんお里」など故郷を想う詩情に溢れた作品が多く見受けられます。

## 「母さんお里」

あっちを向いても	山と山
こっちを向いても	山と山
赤い夕日も	山の土
十五夜お月も	山の土
母さんお里は	山ばかり
山で遊んで	日が暮れた

はなよは、この詩集の出版から十年近く経ってから、文部省唱歌の作詞を手掛けていますが、「たなばたさま」の歌詞も穴山の美しい夜空を想像しながら書いたのではないかと私は思うのです。信和会理事長様が「穴山小学校跡地から見る夜空は、すばらしいですよ」と話してくださいました。私は甲府に住んでおりますが、いつか、はなよが見た星空を眺めてみたいと思います。

未筆ながら、信和会機関誌「あなやま」に拙文を寄せる機会をいただきましたことを感謝申し上げます。



# 本部だより

社会福祉法人 信和会 法人本部  
 〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
 TEL0551-25-6100  
 E-mail: [honbu@sip-shinwakai.jp](mailto:honbu@sip-shinwakai.jp)



## 理事会・評議委員会報告

開催日：平成25年5月25日（土）  
 開催場所：穴山の杜 集会室

- 審議事項：
- 第1号議案 平成24年度事業報告について
  - 第2号議案 平成24年度決算報告について
  - 第3号議案 監事監査報告について
  - 第4号議案 理事・評議員の選任について
  - 第5号議案 入札結果について
  - 第6号議案 ANP I C安否情報システム導入について
  - 第7号議案 新会計基準への移行について



平成25年度 第1回目の理事・評議員会で上記の議案が審議され、すべての項目について承認を得られたことをご報告いたします。

特記すべき事項としては、第4号議案の評議員の選任について、永年、当法人の評議員として御協力賜りました曾根シズ様並びに守屋直嘉様が退任され、新たに守屋 稔様、貝瀬勝政様を選任致します。

第6号議案の安否情報システムについては、大規模地震発生時において迅速に職員の被害状況を把握し、業務遂行の対策をいち早く判断し、利用者への対応を図るべく導入致しました。

また、法改正などによる事務対応も随時変更をしております。

## 平成24年度 決算報告

貸借対照表

単位千円

流動資産	605,607	流動負債	237,127
基本財産	762,024	固定負債	343,637
固定資産	445,700	負債の部合計	580,764
		基本金	226,533
		国庫補助特別積立	334,658
		その他の積立金	50,000
		次期繰り越活動収支差額	666,376
		純資産部合計	1,277,567
資産の部合計	1,858,331	負債及び純資産合計	1,858,331

事業活動収支計算書

単位千円

介護保険収入	282,232
自立支援費収入	335,876
就労支援事業収入	7,841
その他の収入	55,907
国庫補助金等特別積立金取崩額	20,541
<b>事業活動収入計</b>	<b>702,397</b>
就労支援事業支出	7,472
人件費支出	373,177
事務費支出	66,694
事業費支出	85,225
その他の支出	62,683
<b>事業活動支出計</b>	<b>595,251</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>107,146</b>
<b>事業活動外収支差額</b>	<b>-1,029</b>
<b>経常収支差額</b>	<b>106,117</b>
<b>特別収支差額</b>	<b>318</b>
<b>当期活動収支差額</b>	<b>106,435</b>
<b>次期繰越活動収支差額</b>	<b>666,376</b>

# 穴山の里だより

障害者支援施設 穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5164  
TEL0551-25-5900  
E-mail : [sato@sip-shinwakai.jp](mailto:sato@sip-shinwakai.jp)



## 新人研修に参加して

穴山の里 生活支援員 小島夏美 (平成25年4月採用)

6月14日、15日に東京都社会福祉協議会主催の新任職員研修に参加しました。研修では、昨年10月に施行された障害者虐待防止法や今年4月に変更となった障害者総合支援法に基づいて“本人中心の支援とは何か”をテーマに、法律の確認や専門職として福祉・障害者に対する自己覚知や本来の意味を学び、事例を用いたグループワーク・発表を行いました。

親に代わって教育や指導が期待されているからこそ支援をする場合、

- ①方法に対して正当な理由を持つ
- ②なぜ利用者がその行動をとったのかを考える
- ③利用者に納得してもらえらる支援を見つける
- ④色々な見方があることを忘れず自己判断をしない
- ⑤良いことを繰り返し行っていく
- ⑥利用者を一人の人としてみる
- ⑦見たままではなく背景(状況)を知る

などの点に気をつけることが支援員として必要だと感じました。

特にグループワークでは、上記の必要性を考えるがあまり意見をまとめることに一苦労でした。全く違う環境で仕事をしてきた価値観の異なる人と意見交換をすることはとても有意義でしたが、考え方や注目点が違うがために言い合いになることもあり、改めて自分の考えを相手に伝え、納得してもらおうということの難しさを実感しました。その一方で伝えなければ“理解されない”“知ってもらえない”、他職員や利用者に対して、分かってくれているだろう、知っているだろうという気持ちは捨てて、必ず確認をする、意思表示をする、意見をすることを心がけたいと思いました。

社会人としては初めての仕事で、人との繋がりや支援がうまくいかず悔しい思いをすることも多いですが、利用者に救われ思いがけない喜びもあります。今回の研修をばねに、基本は守りながらも、自分らしく、そして利用者の笑顔のために前向きに仕事に取り組んでいきたいと思ひます。



## レクリエーション大会

～みんなで楽しんだミニ運動会～

6月30日梅雨空が気になりながら、穴山の里、ケアホーム宿尻の利用者さんとその保護者が参加し、総勢100名にてレクリエーション大会が盛大に行われました。当日は午前中保護者会の面会日とし、午後からレクリエーション大会としミニ運動会を行いました。はじめに全員でのラジオ体操で体をほぐし、「穴山の里」の園歌を大きな声で歌い、その元気さで梅雨空を吹き飛ばしました。穴山観光小唄を大きな輪になって踊り和気あいあいのうちに競技に移りました。



競技は『赤』・『白』に分かれての玉入れから始まりました。「赤勝てー」「白がんばれー」。大声援を背に心をつ一つにして皆頑張りました。入ったお手玉の数に一喜一憂し多いに盛り上がりしました。ボール送りゲームやスプーンゲーム等も保護者も交えて行い、真剣にプレーする姿や珍プレーが飛び出したり、笑い歓声につつまれ暑さをもものともせず競技が進みました。最終競技では皆でパン食い競争を行い、大きな口をあけて思うように食べられないパンと格闘していました。保護者も半日、利用者と共に童心に帰って楽しみました。

閉会式では利用者自治会の平林会長があいさつに立ち、「皆さん今日のレクリエーション大会はいかがでしたか？」の問い掛けに、利用者さんから「楽しかったー」との声が上がり、利用者さんと保護者の絆とふれあいの場が持てたものと思ひました。



# 農業班活動

今年で2年目となります「ハイジの村」での日中活動についてご報告します。

今年度の農業奉仕班は、地域利用者3人を含む12人の利用者さんと職員の合計16人で活動しています。活発な日中活動を行うべく、ハイジの村での活動も自立支援の一環として積極的に行っているところです。

皆さんは、明野町のハイジの村へ行ったことがありますか？ 園内には、季節ごとに多くの花が咲き、展望塔から眺める景色はすばらしく、気持ちがりフレッシュする場所です。私たちは、このすばらしい環境の中で草取りや花の片づけなど毎回一生懸命作業しています。

昼食は、ハイジの村の園内で花を見ながらおいしい弁当をピクニック気分で楽しく食べています。

ハイジの村の方々から「おはようございます」の挨拶だけでなく、作業中にも「頑張ってるね。」などと声掛けしていただき大変感謝しております。

また、これらの経験が、参加している利用者さんの自立に向けての一助となっているという点では意義のある活動であると考えております。

この活動以外にも桃、大豆、水耕レタスの栽培や桜の苗木の管理などにわたる活動の中で、自立支援活動の一環として、健康に気を付けて安全で楽しい活動が続けられるよう担当職員一丸となって支援して参ります。

農業奉仕班 生活支援員 大柴 太賀吉



# シュガーフレンズ

私達は職員音楽クラブ“シュガーフレンズ”です。職員に声をかけると、以外にも音楽経験者がいる事がわかり、昨年10月に発足しました。

現在部員は男性5名、女性5名の10名で、鍵盤楽器、打楽器、管楽器、弦楽器を演奏して活動をしています。

まだまだ経験も浅く、ステージ回数2回という歴史がありますが、大きな拍手を頂き、気を良くして、今回はビックステージ、地域ふれあい夏祭りで日頃の練習成果を披露させて頂きます。

シュガーフレンズ 部長 青木 武



# ☆涼を求めて☆



なかよし会では今年、節電の為、ゴーヤカーテンに挑戦しています。予想より早く梅雨が明けてしまい、日々最高温度を更新する中で、ゴーヤの成長が楽しみで、毎日の水やりもかかせません。何本のゴーヤが収穫出来るかも楽しみです。

# わ〜く穴山の里だより

多機能型事業所 わ〜く穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1  
TEL : 0551-25-5866  
E-mail : [work@sip-shinwakai.jp](mailto:work@sip-shinwakai.jp)



社会福祉法人山梨県共同募金会より平成24年度分赤い羽根共同募金の受配(助成)を受けました。

現在、生活介護活動の一環として畑の作業を行っています。畑では季節の野菜など育てており、昼食等で調理し美味しく頂いております。

畑の管理において雑草の処理及び畑の耕運に多くの時間を要しており、今回募金助成を受け、草刈り機・管理機の導入ができることで作業時間の短縮がおおいに期待され負担軽減に繋がりました。



6/8(土) ともだちの会

いつもお世話になっている地域の清掃活動を行いました。  
穴山駅駐車場・さくら公園



# 穴山の杜だより

特別養護老人ホーム穴山の杜  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
Tel.0551-25-6100  
E-mail : [mori@sip-shinwakai.jp](mailto:mori@sip-shinwakai.jp)



10日以上も早い梅雨明けで連日猛暑が続いており全国的に熱射病で体調を崩す方が続出しており、異常気象のせいなのか人間の体力がぜい弱になったのか体調を崩す方が増加していると感じられます。これからの約2か月間夏バテを防止するためには、冷たい水の飲みすぎに注意し、夜間の寝冷え、食欲不振を高カロリー食で補う、充分睡眠をとる等の自己管理が大切です。又、降雨量の不足からの水不足も心配される今夏ですが、まずは職員が自らの体調管理に努め利用者の日常の健康、介護に万全を期して対応したいと思います。



## トピックス夏編

### 5月12日 白寿のお祝い会

5月10日に小森すみゑ様は99歳のお誕生日を迎えられ、5月12日にご家族や多くのご利用者、職員に囲まれながら白寿のお祝いが行われました。穴山の杜に入居している旧友より、お祝いの言葉をいただき、笑顔で喜んでいました！これからも元気に過ごして下さい。



### 5月29日 寿司バイキング



毎年恒例となっている、大好きなにぎり寿司を3つのユニットで集まって食べました！板前職人が目の前で握ってくれたお寿司にみなさんから笑顔がこぼれます！「こんな美味しい物食べた事がない」と絶賛される入居者もいらっしゃいました。お腹いっぱい召し上がり、満足されたようでした。



ボランティアにて“すずかけ”の皆様が、大正琴で演奏会をして下さいました。入居者からはアンコールも飛び出し、楽しまれていました。

### 5月31日 お楽しみ会



### 6月23日 パンバイキング

「どれにしようかなあ?」と3種類のパンから、食べたいパンを選んでいただきました！あんぱんが1番人気で、「またやってね!」ととても好評でした。



平成25年度

接遇マナー苦情委員会

# 委員会活動

第一回

委員長 長田春美

・紙おむつ

・リハパン

・パット

穴山の杜の7つの委員会活動一つである接遇マナー苦情委員会です。日頃私たち介護職員はご利用者にどのような介護を行っているのか自分達のサービスを見直す意味で利用者目線での体験をしようと計画し昨年に続いて紙おむつ、リハパン、パットを付けて実際の排尿・排便までの利用者体験を行いました。

昨年と合わせて16名の職員に参加していただき下表のように各自の感想をまとめてみました。

当然のことでしたが苦しい体験でしたがその思いを今進めているオムツ外し活動に生かしていきます。



H25年度 1回

## 利用者体験～おむつ

紙おむつ

リハパン

パット

## 体験者の感想

座、での排泄にとても不快を感じた。しわしわ生温かい感触が肌をすべり濡れている感じが気持ち悪い。

生温かくて不快

排泄するとパットが次第に重くなり違和感を感じる。

排尿したいがなかなか出来なかった。

健康者ではおむつに排尿すること自体が難しい。健康者からの感想かもしれないが、トイレはPMして座むつ姿勢・自然に尿意が来た時の排泄の意識が、生理的にも人間にとって自然な状態に実感した。

夜間は尿しれが気づき眠れなかった。

ありがとうございます!

リハパンが腹部にピッタリで圧迫感があった。

オムツ+パットの利用者様にとって車いすでの長時間の座位は苦痛だと思う。

排泄行為は本来「快」のはずだが、今回体験して「不快」のほかにもない。

前回同様おむつとパットの回数が増え、トイレの回数が増え、我慢を我慢してしまっ。

パットに一度排尿したとしても、すぐに外れなくなるような不快感があった。

夜間パットが濡れたままの状態が良いのか? 夜間失禁に時の不快感。夜間眠り中の全身更衣ほど一歩踏み込んだ体験が出来たら良かったと思う。

排尿後「臭い」が気になった。

## 感謝録

(平成25年3月16日から平成25年6月15日)

～ご寄付を頂きました～(敬称略)

ありがとうございました。感謝いたします。

香田幸恵・内藤まゆみ・川崎良子・石澤應彦・  
大河原 譲 生山澄江・中川 栄・外川勝也・  
穴山郵便局・イイノ楽器・小池 一・青い鳥  
深沢礼子

～ご協力を頂きました～(敬称略)

### ☆ボランティア

千野公洋(太鼓)・阿部光雄(歌謡)・中澤正文(太鼓)  
更生保護女性会穴山支部・保護者会ボランティア・  
石澤一恵  
藤巻幸枝・高野英子・仲田ふみ子、大矢明子

(初花会)

林 紘子・中込千鶴

(琴演奏)

須田信子・矢崎逸子・清水文香、花形かをる

(すずかけ会・大正琴)

## 訪問録

(平成25年3月16日から平成25年6月15日)

### ☆教育実習(敬称略)

帝京福祉専門学校

大輪梨帆・小林加奈・清水聡史・伊藤みく・  
小尾さおり・田中洋行

わかば支援学校

安藤このみ・石澤和弥

かえで支援学校

丹澤誠也

彰栄保育福祉専門学校

宇佐美拓也・渡邊陵太

### ☆施設見学(敬称略)

優和福祉専門学校 44名

山梨歯科衛生専門学校 75名(刷掃指導)

韮崎東中学校1年5組 36名



## 第28回 地域ふれあい夏祭り

日時：8月3日(土) 17:00～20:00

場所：穴山の杜 芝生広場

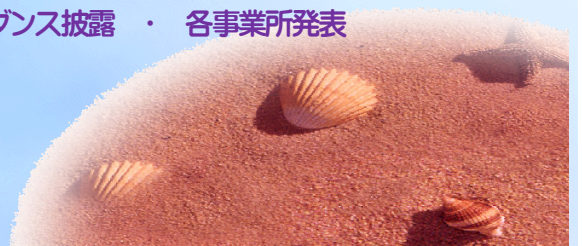
信和会では今年も例年通り「夏祭り」を開催いたします。  
関係者の皆様をはじめ多くの地域の皆様楽しんでいただけるような充実した  
プログラムを企画しております。

### ☆☆☆プログラム予定☆☆☆

ミニコンサート・穴山太鼓・打ち上げ花火  
バンド演奏・フラダンス披露・各事業所発表

### ☆☆☆出店☆☆☆

もろこし・カキ氷・ポン菓子・焼きそば・きゅうり串  
フランクフルト・焼き鳥・じゃがバター・わた菓子  
各種飲み物



※地域全戸へのご案内は差  
し上げませんが皆様お誘  
い合わせのうえお出かけ  
ください。

※駐車場に限りがあります。  
徒歩または乗りあわせで  
お越してください。



## 編集後記

流汗淋漓。山梨はこの夏、富士山の世界文化遺産登録や最高気温連続日本一など話題が豊富です。

燦々と輝く太陽の下、自然と向かい合い汗する日々もまた気持ちのいいものです。

山へ、河へ、散策へ出かけませんか・・・